

令和5年台風第2号に伴う災害 かつらぎ町災害ボランティアセンター運営状況

(令和5年6月5日～令和5年9月15日)

かつらぎ町社会福祉協議会

1 ニーズの状況

対象戸数	ニーズ件数	終結件数	残件数
32戸	57件	55件	2件

※残ニーズについては、常設のボランティアセンター事業による対応を予定。

2 活動延べ人員

災害ボランティアセンターが募集し、特別な技術や知識を必要とせず誰もが参加できる「一般ボランティア」と、専門的な知識や技術を持ち自主的に活動する「専門ボランティア」に分けられます。

ご協力いただいた専門ボランティア団体：リユースエイドテック（埼玉県春日部市）、ダッシュ隊大阪（大阪府吹田市）、Team B-DASH（大阪府貝塚市）

月別	活動日数	一般ボランティア	専門ボランティア	社協職員	計
6月	25日	126人	161人	47人	334人
7月	16日	31人	233人	14人	278人
8月	13日		63人	7人	70人
9月	5日		20人	4人	24人
計	59日	157人	477人	72人	706人

※社協職員は現地スタッフとして活動した延べ人員。

3 活動経過（人数は延べ人数）

6月4日（日）	町より「かつらぎ町災害ボランティアセンターの設置等に関する協定」に基づく災害ボランティアセンターの設置要請を受け、かつらぎ町地域福祉センターでの開設準備、関係機関との連絡調整
6月5日（月）	かつらぎ町災害ボランティアセンターを開設、一般ボランティアの募集・受付を開始
6月5日（月）～ 7日（水）、	社協職員による被災地域宅の訪問調査を実施
6月10日（土）	社協職員による被災地域宅の訪問調査を実施
6月5日（月）～ 25日（日）	一般ボランティア 118 人、専門ボランティア 153 人、社協職員 44 人が現地で活動
6月10日（土）～ 9月10日（日）	土日祝について、社協職員による地域福祉センター日直対応（災害ボランティア車両高速道路通行証明、連絡調整等業務）
6月12日（月）	ボランティアの募集を事前申込に変更
6月18日（日）～ 19日（月）	専門ボランティアと社協職員による浸水宅の訪問調査を実施
6月22日（木）～ 23日（金）	専門ボランティアと社協職員による浸水宅の訪問調査を実施
6月27日（火）～ 7月4日（火）	一般ボランティア 8 人、専門ボランティア 39 人、社協職員 3 人が現地で活動

7月1日(土)	専門ボランティアの協力により「住まいの再建説明会」を地域福祉センターで開催
7月7日(金)～ 10日(月)	一般ボランティア10人、専門ボランティア69人、社協職員3人が現地で活動、7月8日～9日は住まいの再建講習会を併せて実施
7月15日(土)～ 18日(火)	一般ボランティア6人、専門ボランティア49人、社協職員4人が現地で活動、7月15日～16日は住まいの再建講習会を併せて実施
7月22日(土)～ 24日(月)	一般ボランティア14人、専門ボランティア48人、社協職員4人が現地で活動
7月29日(土)～ 30日(日)	一般ボランティア1人、専門ボランティア36人、社協職員3人が現地で活動
8月5日(土)～ 6日(日)	専門ボランティア10人、社協職員2人が現地で活動
8月10日(木)～ 14日(月)	専門ボランティア6人、社協職員2人が現地で活動
8月16日(水)～ 17日(木)	専門ボランティア6人が現地で活動
8月19日(土)～ 20日(日)	専門ボランティア24人、社協職員2人が現地で活動、専門ボランティアと社協職員で「住まいの3か月点検」を実施
8月26日(土)～ 27日(日)	専門ボランティア17人、社協職員1人が現地で活動、専門ボランティアと社協職員で「住まいの3か月点検」を実施(新たなニーズ3件)

9月2日(土)～ 4日(月)	専門ボランティア9人、社協職員4人が現地で活動
9月9日(土)～ 10日(日)	専門ボランティア11人が現地で活動

4 物資・物品 提供一覧 ～あたたかいご支援、ありがとうございました～

1	紀州食品株式会社 様	みかんジュース
2	B-DASH 藤丸 様	養生テープ、飴
3	リユースエイドテック 様	ゴーグル、除菌シート
4	アウトドアショップOrange 様	防塵マスク
5	株式会社近江ミネラルウォーターサービス 様	ミネラルウォーター、雑巾
6	株式会社ファクトジャパン 様	長靴
7	クリヤマジャパン株式会社 様	非常食
8	吹田市社会福祉協議会 様	土のう袋
9	NPO 法人有明支縁会 様	非常食
10	澤 様	食料品
11	えれふあんとトンマ 様	ペットボトル飲料
12	匿名 様	備蓄水
13	長岡京市くらしの応援隊 様	タオル
14	匿名 様	ペットボトル飲料
15	KiU 様	土のう袋

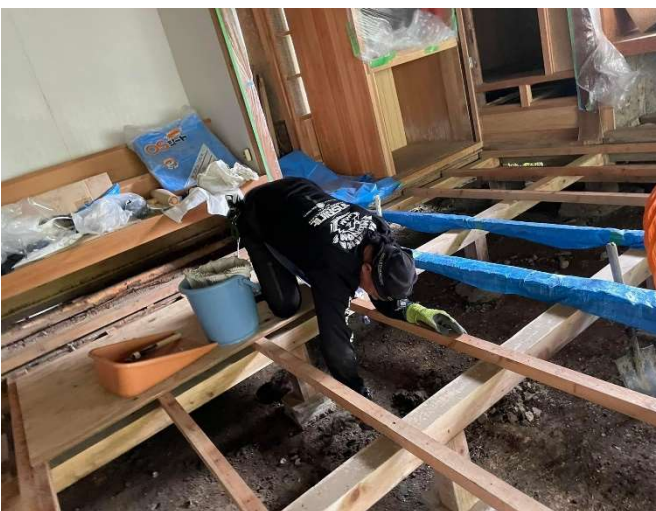
16	匿名 様	ペットボトル飲料
17	日本財団 様	防塵マスク
18	匿名 様	ペットボトル飲料、飴
19	寺中 様	ペットボトル飲料
20	紀州みなべ梅干生産者協議会 様 紀州みなべ梅干共同組合 様	梅干し
21	#サポウイズ 様	水切りワイパー
22	ダッシュ隊下清水 様	タオル
23	滋賀県まに食堂 様	昼食カレー炊き出し
24	滋賀県まに食堂 様	昼食焼きそば、松茸ご飯
25	滋賀県まに食堂 様	パウンドケーキ
26	愛知県 ONiGiRi 様	お弁当
27	さかな農園阪中 様	ジビエバーガー

5 活動の様子

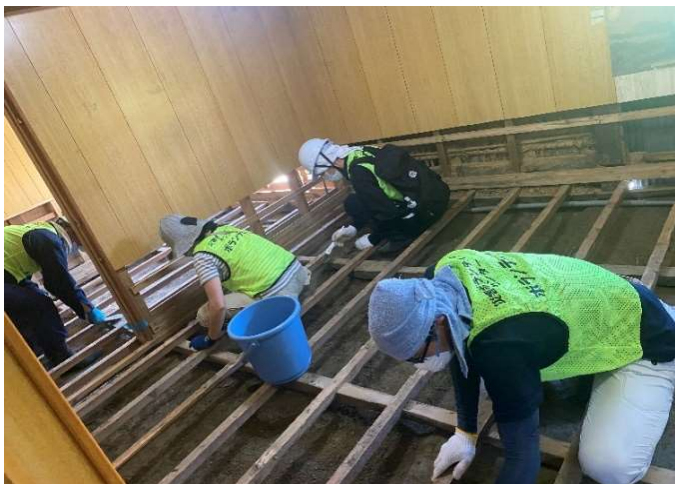
○家財運び出し



○泥出しと乾燥



○ブラッシング作業や家財の洗浄



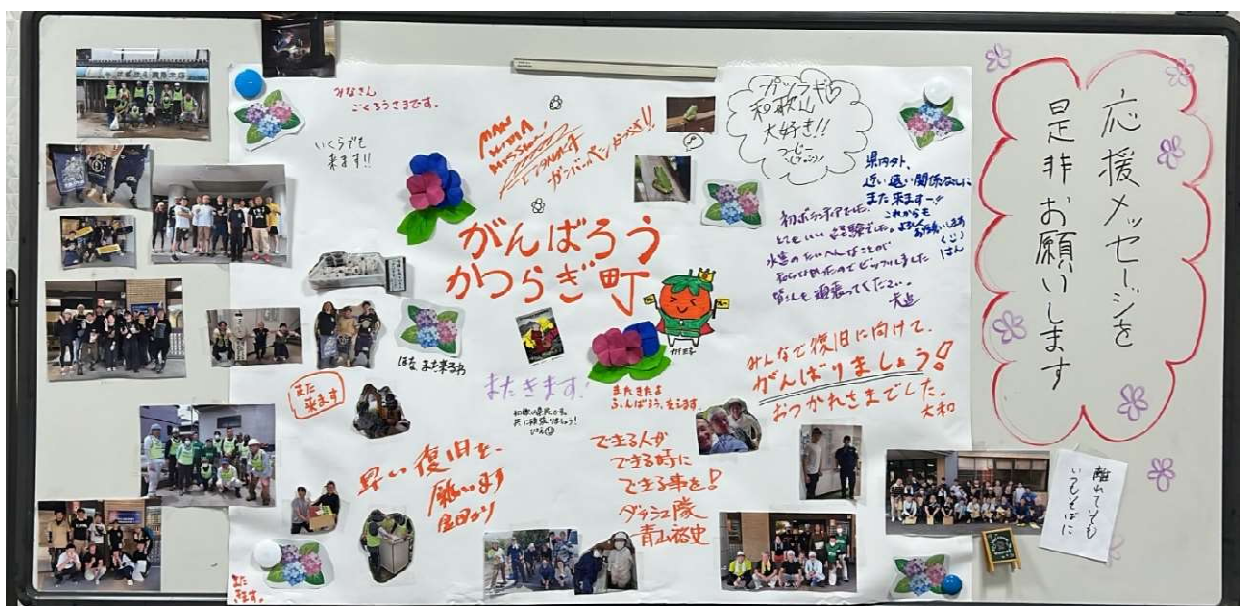
○専門ボランティアによる床下に潜っての泥だしやブラッシング・消毒作業



○専門ボランティアによる倒壊した車庫やブロックの撤去（重機使用）



○ボランティアを支えるボランティア活動



○住まいの再建説明会（7月1日実施）



○再建講習会（7月中旬）



○住まいの3ヵ月点検（8月）



?

家が浸水した…
これってそのまま本当に大丈夫？

住まいの再建説明会

7/1(土)かつらぎ町社協にて
当日受付9:30～ 開始10:00

泥出しの後はどうしよう？

泥掃除はどこまでしたらいいの？

床下の消毒したほうが良いの？

講師
連携専門ボランティアチーム
TEAM B-DASH 藤丸 剛

建築技術、電気系技術、重機やチェーンソーといった専門スキルを有し、災害からの家屋再生、生活再建を後押しする災害復旧のスペシャリスト。

床下浸水だけだから、なんてことないと思ってた…
乾燥って、もう乾いているけどこれじゃダメ？
床って剥がさなきゃいけないのかな？
どうしたら負担を少なく修理できるんだろう？

なんとなく、時間が経って、もういいや…
そう思ったらかビが出てきてしまった。
ボランティア今から頼んでもいいのかな？

主催：かつらぎ町社会福祉協議会（かつらぎ町丁ノ町2338-2）
共催：TEAM B-DASH リユースエイドテック ☎お問合せ:0736-22-4311

かつらぎ町

6月2日の大雨被害による
住まいの3ヶ月点検

無償

8月中旬から
申込に応じて
順次点検

点検対象
6月2日の大雨で床下・床上浸水にあった家屋
(倉庫、空き家も点検対象)

点検内容	
<input type="checkbox"/> 消毒効果の確認	<p>「ほんの少し水入っただけ…」 「住んでるわけじゃないし…」 ちょっとだけの床下浸水 倉庫、空き家も点検対象です！</p> <p>放置してシロアリが発生すると… 隣接する建物にシロアリ被害が拡大、 建材腐朽により、地震や台風での倒壊 リスク増などの問題が…。</p>
<input type="checkbox"/> シロアリ被害	
<input type="checkbox"/> 建材の腐朽被害	
<input type="checkbox"/> カビ被害	
※所要時間 10～30分程度	

対応が必要な場合のアドバイス、応急処置も無償で実施します。
点検を装った詐欺に注意！費用は無償です。
契約の断、金銭要求など怪しいと思ったら、警察、かつらぎ町役場へ通報を。

お申込み・お問い合わせ ☎0736-22-4311(社会福祉協議会)

実施：かつらぎ町/かつらぎ町災害ボランティアセンター（社会福祉協議会）
協力：リユースエイドテック/TEAM B-DASH（専門ボランティア団体）